

令和2年度「草の根教育実習」の実施状況について

種別	管内	市町村	学校	参加者数
小学校 (8校)	空知	沼田町	沼田小学校	3人
		後志	古平町	古平小学校
	二セコ町		近藤小学校	2人
	渡島	北斗市	石別小学校	3人
			島川小学校	1人
	上川	中富良野町	西中小学校	2人
	十勝	音更町	下士幌小学校	3人
		上士幌町	上士幌小学校	5人
中学校 (7校)	空知	北竜町	北竜中学校	1人
	後志	仁木町	仁木中学校	4人
	上川	士別市	朝日中学校	1人
	宗谷	利尻富士町	鴛泊中学校	3人
	十勝	上士幌町	上士幌中学校	1人
	釧路	釧路町	昆布森中学校	1人
	根室	別海町	上西春別中学校	1人
義務教育学校 (2校)	石狩	石狩市	厚田学園	2人
	渡島	七飯町	大沼岳陽学校	1人
計	9管内	15市町	17校	延べ35人

※応募者延べ75名のうち、コロナの影響で中止となった者40名あり

実習内容

- ・子どもたちとの直接的な触れ合いや遊び
 - ◎複式授業の実践体験や部活動指導
- ・先生たちとの対話
 - ◎校内研修会や職員会議への参加
- ・地域行事への参加など地域の方との交流
 - ◎地域内の教育関係施設等の見学
 - ◎こども園や博物館などでの体験実習



実習生への主な支援

- ・宿泊施設
 - ◎移住体験施設や公民館など地域施設の提供
- ・通勤手段
 - ◎教育委員会職員による送迎など



実習生の反応

- ・教職を志望する気持ちが高まった者 96.6%
- ◎子どもたちとの距離が近く、寄り添いながら活動できた
- ◎保護者と学校との密接な関わりを実感することができた
- ◎小規模校に配置された時のイメージを、具体的に把握することができた
- ◎児童生徒とより深く関わるには、もう少し長い期間の実習がよい

